

環境憲章 日野環境チャレンジ2050 CHALLENGE! 1 CHALLENGE! 2 CHALLENGE! 3 CHALLENGE! 4
CHALLENGE! 5 CHALLENGE! 6 > 主要パフォーマンスデータ 環境マネジメント マテリアルバランス

主要パフォーマンスデータ

日野自動車は生産活動にともなう環境負荷について、環境への取り組み実行計画「環境取り組みプラン」で具体的な削減目標を掲げ、細かな施策を積み重ねることでCO₂削減活動や省資源活動、節水活動などの低減活動に取り組んできました。以下のパフォーマンスデータは最新の実行計画「2020年 環境取り組みプラン」の進捗と成果を示すものです。廃棄物以外はすべて達成見込みです。2018年度に発生したグループ会社の工場火災などによる影響もあり、一時的に廃棄物の総量・原単位が悪化しましたが、2019年度は積極的な低減活動を行い、大幅改善することができました。今後も引き続き、改善活動を継続していきます。

● CO₂排出量・原単位※¹(グローバル※⁴)



● 物流CO₂排出量・原単位※²(国内連結※⁵)



● 廃棄物総量・原単位※¹(国内連結※⁵)



● 梱包包装資材総量・原単位※³(国内連結※⁵)



● 水使用量・原単位※¹(国内連結※⁵)



● VOC排出量(日野工場・羽村工場)

※2017年度より、古河工場を含む。



※1 原単位：1台当たり ※2 原単位：輸送量当たり 基準年の数値を見直したため、過年度の原単位変化率も適及修正しています。 ※3 原単位：出荷容積当たり ※4 グローバル：日野(日野、羽村、新田、古河の4工場)、国内関連会社6社、海外関連会社9社 ※5 国内連結：日野(日野、羽村、新田、古河の4工場)、国内関連会社6社